
「科研費説明会」

「科研費制度を知る」

Policy within the Grants-in-Aid system

代表: 片岡 幹雄 (奈良先端科学技術大学院大学、日本学術振興会学術システム研究センター専門研究員)

Organizers: Mikio Kataoka (NAIST, Japan Society for the Promotion of Science, Research Center for Science Systems, Program Officer)

日時: 9 月 24 日 (月) 12:00～13:00 (ランチョンセミナーの時間帯)

場所: E会場 (多元数理科学棟 1 階 109)

昼食: お弁当とお茶が無料で提供されます。ただし、数に限りがあります。

形式: 講演会

講師: 宮脇 和男 (金沢工業大学教授、元日本学術振興会審議役)

岡本 和久 (文部科学省研究振興局学術研究助成課企画室室長補佐)

科研費を中心とした競争的研究資金の効果を最大限に発揮させるため、厳正で透明性の高い評価システムが求められています。また、審査が適正に行われているか、常に検証されなければなりません。その目的のために、日本学術振興会に学術システム研究センターが設置されました。科研費の様々な改革に携わってこられた元日本学術振興会審議役の宮脇和男氏に、科研費に対する学術システム研究センターの果たす役割、科研費の最近の動向等を分かりやすくお話いただきます。さらに、文部科学省の岡本和久氏から、平成 25 年度の概算要求の概要をご説明いただきます。最近の学術行政の現状を学会員の皆さまに理解していただくとともに、質疑応答を通して今後の科研費制度の改善に役立てたいと思います。